

電力小口需要家の皆様へ

このたびの東日本大震災により、電力需要のピークを迎える夏場にかけて需給ギャップが大きくなることを見込まれています。政府はこれに対応するため、需要面の対策として、全ての需要家にピーク期間・時間帯における最大使用電力を15%抑制することを求めています。中小・小規模事業者の多くの方が該当すると思われる契約電力500kW未満の小口需要家に対しても、節電のための具体的取組について自主行動計画を策定し、実行することが求められています。

このため、全国商工会連合会では、小口需要家の皆様の行動計画の策定・実施を支援するため、自主行動計画作成の雛型となる資源エネルギー庁作成の「小口需要家の節電行動計画の標準フォーマット」の活用手順について説明したガイドラインを作成しましたのでご活用ください。

平成23年6月8日
市町商工会
石川県商工会連合会